

ダム工学会主催 大山ダム現場見学と講演会のお知らせ

さわやかな秋晴れが続く季節となりました。

さて、ダム工学会九州連絡会では、今年で4回目となる現場の見学会と講演会を、今年度は独立行政法人水資源機構大山ダム建設所の協力を得て開催する運びとなりましたので、お知らせいたします。

大山ダムは、水資源機構が大分県日田市大山町の大山川（筑後川）水系赤石川に建設中の重力式コンクリートダム（ダム高94.0m）で、現在基礎岩盤掘削がほぼ完了し、河床部でのコンクリート打設にいよいよ着手した段階であります。大山ダム基礎岩盤は、主として第三紀鮮新世の410～310万年前に噴出した釧路岳火山岩類に属する安山岩と自破碎安山岩が右岸下流傾斜で互層状に累重する構造で特徴づけられます。当日はこれら火山岩の岩盤強度や透水性状などダム基礎としての課題などについて、現地での説明を予定しています。

また当日は見学会に先立ち、最近国内・外で大きな地震が報告されていますが、これら地震被害についての講演会を予定しております。今回は九州大学大学院の大塚教授を講師としてお招きし、下記の山岳地震被害に関する講演会を開催いたします。

参加費は、ダム工学会会員・非会員に関わらず無料となっております。最新のダム技術や地震災害など貴重な話が聞ける良い機会でもありますので、是非ともご参加いただけますよう、お願い申し上げます。

記

- ・ 開催年月日：平成20年11月14日（金）
 - ・ 集合場所・出発時刻：博多駅筑紫口前 8：50 （移動：大型バス）
 - ・ 解散場所・解散予定時刻：博多駅筑紫口前 17：00
- ※博多駅集合が無理な方は、「大山ダム建設所」に10時20分までに集合してください。
- ・ 見学地：大山ダム 大分県日田市大山町 （大山川（筑後川）水系赤石川）
 - ・ 講演会：大山ダム建設所会議室（10：30～）

九州大学大学院工学研究院建設デザイン部門

教授 大塚 久哲 氏

「最近の山岳地震被害について（岩手・宮城内陸地震、中国四川地震）」

- ・ 現場見学：大山ダムサイト（13：00～）
- ・ 参加費：無料（昼食込み）ヘルメット・長靴などはご持参ください。

服装は作業着か軽装で多少汚れてもよい靴をお薦めします。

- ・ 申込先：株式会社アイ・エヌ・エー九州支店

技術部 国平好明・高橋秀徳・上野康史

TEL：092-595-2555 FAX：092-595-2221

- ・ 申込締切：11月6日（木）
- 締切日までに定員に達した場合は、その時点で受付終了します。
- ・ 当見学会及び講演会は、土木学会CPDプログラム認定（4単位）です。